

## &lt;別紙1&gt;

## 第三者評価結果報告書

## ① 第三者評価機関名

ナルク神奈川福祉サービス第三者評価事業部

## ② 施設・事業所情報

|                      |  |  |
|----------------------|--|--|
| 名称：松みどり保育所           | 種別：認可保育所   |  |
| 代表者氏名：小倉 祐美子         | 定員（利用人数）： 120名（110名）   |  |
| 所在地：横浜市戸塚区原宿5丁目30番1号 |  |  |
| TEL：045-851-7320     | ホームページ：<br><a href="https://www.srk.or.jp/hoiku/">https://www.srk.or.jp/hoiku/</a> |  |
| 【施設・事業所の概要】          |  |  |
| 開設年月日                | 1978年4月1日  |  |
| 経営法人・設置主体（法人名等）      | 社会福祉法人松緑会  |  |
| 職員数                  | 常勤職員： 17 名   | 非常勤職員 20 名                                 |
| 専門職員                 | （専門職の名称）   |  |
|                      | 保育士 22名  | 看護師 1名（内准看護師1名）                            |
|                      | 栄養士 1名   | 調理員 4名                                     |
| 施設・設備の概要             | （居室数）乳児室 3室  | （設備等） 沐浴室 1室                               |
|                      | 幼児室 3室   | 調理室 1室                                     |
|                      | 事務室 1室   | トイレ 4室                                     |
|                      | 職員休憩室1室  | 鉄筋コンクリート造り2階建て<br>建物 942.68㎡<br>園庭 631.25㎡ |
|                      | 医務室 1室   |  |
|                      |  |  |

## ③ 理念・基本方針

## 【法人理念】

その人がその人らしく生きることのお手伝いをさせていただきます

## 【保育理念】

すべての子どもが健やかに成長することのできる地域社会を実現する保育所を目指します

## 【基本方針】

良質な水準かつ適切な内容の保育・教育の提供を行うことにより、全ての子どもが健やかに成長するために適切な環境が等しく確保されることを目指します

明るく元気でやさしく自立心のある心豊かな子どもに成長していくことを保育目標に掲げ、子どもの養育と教育を一体と考え心身ともに健康でバランスの取れた保育を安全に計画的に行います

## 【保育目標】

つよい子 よい子 やさしい子

つよい子になろう！ <元気はつらつとした明るい子に育てほしい>

よい子になろう！ <基本的習慣を身につけた、心豊かな子に育てほしい>

やさしい子になろう！ <思いやりを忘れないやさしい子に育てほしい>

#### ④ 施設・事業所の特徴的な取組

##### 【立地および施設の概要】

松みどり保育所は、JR東海道線・横須賀線の戸塚駅・大船駅からバスで20分、「聖母の園前」下車徒歩5分ほどの、団地・戸建住宅に囲まれた閑静な地域に位置しています。創立42年の歴史のある園で、運営法人は社会福祉法人松緑会で、系列施設として特別養護老人ホーム「松みどりホーム」を運営しています。

##### 【園の特徴】

園舎は2階建てで、南面にある各クラスの保育室のほか、雨の日でも遊べるピロティ―や、子どもたちが集まって遊べる十分な広さのホールがあります。

園庭は630㎡以上の広さがあり、保育所名にちなんだ、松・つばき・夏みかん・ドングリ（マテバシイ）・姫りんごを植栽し、四季の移り変わりを感じることができます。また、大型遊具を設置するほか、畑を設けて季節の野菜を育て、果樹のりんごやミカンなどとともに、食育につなげています。

専門講師による体操・水泳・英会話教室を行っています。また、暦を大切にし、子どもたちに日本の伝統文化や風習を伝えています。系列の特別養護老人ホームとは定期的に交流し、高齢者との触れ合いを通して礼儀やマナー、思いやりの心を育てています。〈老幼の輪〉。

#### ⑤ 第三者評価の受審状況

|               |  |
|---------------|--|
| 評価実施期間        | 2020年10月5日（契約日） ～<br>2021年3月19日（評価結果確定日） |
| 受審回数（前回の受審時期） | 1 回（2007年）                               |

#### ⑥ 総評

◇特に評価の高い点

##### 1. 日本の伝統文化や風習を大切にした豊かな体験

子どもたちが、日本の伝統文化や風習に触れる体験を大切にしています。毎月の行事に関連した行事食も取り入れています。端午の節句には柏餅、重陽の節句には収穫を祝う栗ご飯、お彼岸のおはぎ、十五夜のお月見団子など、伝統食の由来も説明して子どもたちに伝えています。どんと焼き行事では、0歳児クラスから団子を作り樹の枝に飾り付けています。松みどりホームで実施するどんと焼きに5歳児が参加し、参加できなかった子どもや職員たちにビニール袋に入れて煙を持ち帰り無病息災を祈るなど、年中行事として定着しています。

##### 2. 積極的な実習生や職業体験、ボランティアの受け入れ

毎年、保育士や看護師資格取得のための実習生を受け入れています。実習にあたり、職員に受け入れの意義や目的を説明するとともに、実習生担当を決めて学校との連携を密にし、効果的な実習ができるよう取り組んでいます。中学校の職業体験には卒園生の参加もあり、再会した職員と通園当時を懐かしんでいます。

夏休みには中・高生のボランティアを受け入れています。昨年度は、延べ64名を受け入れ、子どもたちと遊んだり、保育士の仕事を身近に感じてもらう機会となっています。

##### 3. 卒園児への継続支援

卒園した子どもの継続した支援に取り組んでいます。当保育所は、40年以上にわた

り多くの卒園生を送り出し、園行事に声をかけたり、卒業式や進学に際し園を訪問するなど、卒園後も多くの子どもたちと交流があります。課題がある卒園生には園長・主任が必要に応じて関係機関と連携するなど、継続して地域の子どもの支援に取り組んでいます。

◇改善を求められる点

### 1. 安全に配慮した園外活動の実施

園庭は広く、子どもたちは活発に走り回ったり、樹木の変化により季節を感じることができですが、散歩の機会が限られている様子が伺えます。近隣の道路が狭かったり傾斜のある道路が多い地域ではありますが、安全に移動できるよう十分配慮し、散歩で出会う近隣住民と触れあったり地域の施設や商店街を知るなど、子どもの体験が広がる機会を積極的に設けることが望まれます。

### 2. 保護者に子どもの様子やクラスの方針をさらに伝える努力

園は、送迎時や行事後に保護者とコミュニケーションを取り、また、クラスごとの日々の様子を玄関に貼り出し、伝えています。しかし、コロナ禍で保護者が保育室に入れない現状もあり、子どもの様子をもっと知りたいとの保護者の要望も散見されます。さらに、保護者に子どもの情報やクラスの運営方針を伝達していくことが望まれます。

### 3. 職員の育成に向けた仕組みの明確化

職員は、年度当初に園長と面談して職員指導計画書にキャリアパス研修計画を明記していますが、個別目標は明確に設定されていません。職員が自らのキャリアに見通しを持てるよう組織として職員の職務や必要とする知識・技術水準を明示し、個別目標を明確にして、達成度と取り組み状況を評価する仕組みづくりが望まれます。

## ⑦ 第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

第三者評価受審にあたり、様々な視点から振り返り見直す機会を得ることができました。職員全体が日々の保育活動等について見直し話し合う場を設け、改めて保育所の特長や課題などについて共有することができたのは大変有意義なことでした。

評価結果において、暦を大切に「日本の伝統文化や風習を大切にしたい」保育活動について、高く評価していただいたことは職員の自信にも繋がりました。現状に満足することなく更なる質の向上に努めてまいります。

また、新たな気付きと課題も得ることができました。真摯に受け止め、今後より質の高いサービスの実践に向けて努めてまいります。今回、保護者の皆様や地域の皆様への情報発信の大切さを改めて感じました。新型コロナウイルス感染症拡大の状況下において、保育活動や行事も制限され、保護者の皆様と接する時間も減少したことにより、保育活動内容等についても、きちんと伝えきれていなかった部分があったように感じます。その点、反省するとともに改めて情報発信手段や方法について検討し今後改善していきます。また、情報を発信するとともに皆様方のニーズを把握することにも努め、皆様方の期待と信頼により応えられるよう努めてまいります。

最後になりましたが、お忙しい中、アンケートにご協力いただきました保護者の皆様、長時間にわたり細部まで評価してくださった評価機関の皆様にご心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

## ⑧ 第三者評価結果

別紙2のとおり